

【第5回(本日)行政改革推進委員会の内容】

- 目的
 - ①個別施設再編方針(最終案)の確定 ②パブリックコメントの結果報告
- 論点

個別施設再編方針(最終案)について、前回の意見・議論の内容が適切に反映されているか。その他の変更箇所は適切であるか。

【第4回(前回)の御意見を受けての対応とその他の変更について】

1. 第4回(前回)の御意見を受けての対応

	分類	内容	対応	再編方針のページ
1	5章の位置付け	4章の「個別施設再編方針」では、施設類型別に全ての施設の再編方針が示されているが、5章の「推進方策」になると、子育て支援施設、学校などの方策に絞られた説明がなされている。5章でそれらの施設に絞った経緯が分かりづらいので、考え方を整理しておく必要がある。	<p>4章「個別施設の再編方針」の冒頭で以下の説明を加えることで、5章の内容に至った経緯及び4章と5章の関係を分かりやすく表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①4章で示した再編方針に基づく縮減見込では、13%の縮減目標に達していないこと ②その要因として、学校や保育園など、長期的な施設需要の見通しが明らかでないため、個々の施設ごとに縮減面積を示すことができない施設があること ③一方で、学校や保育園など施設総量に占める割合が高い施設について、取組を推進していくことが、全体最適に向けて必要であること ④そのため、5章において、数値目標達成に向け、個々の施設ごとではなく、学校、保育園などの施設類型ごとに推進すべき方策や、施設全般にわたって改めて検討・実施すべき事項を整理していること 	P.27 ～ P.28
2	要点をまとめた資料の作成	再編方針全体では情報量が多いので、要点をまとめた資料を作成したほうがよい。	パブリックコメントでは、参考資料として再編方針の要点をまとめた市民説明会の資料を添付した。	—

【第4回(前回)の御意見を受けての対応とその他の変更について】

2. 個別の施設の事情による変更箇所

	対象施設	理由・目的	主な内容	再編方針のページ
1	学校(小学校, 中学校, 高等学校)	老朽化の実態や財政的な側面からのより詳細な分析結果が明らかになったことに伴い, 改修内容や改修時期に変更が生じたため。	・建替え, 長寿命化改修工事を行う学校(棟)の変更 ・長寿命化改修工事の実施時期の調整 など	P.48 ~ P.56
2	幼児・児童施設(こどもルーム)	上記の学校施設の変更に伴い, 実施時期の調整が必要になったため。	・学校施設内への複合化時期の調整 など	P.64 ~ P.71

3. パブリックコメントを受けての変更箇所なし

- (1) 実施期間 平成30年12月17日(月)～平成31年1月16日(水)
 (2) パブリックコメント件数 延べ152件
 (提出者58人： 50歳代1人, 60歳代15人, 70歳代31人, 80歳代8人, 不明3人)

(3) 主な意見と対象施設

① 再編方針の内容, 方向性に関するもの (84件)

概要	件数
1. 公共施設全般について (縮減反対等)	8
2. 近隣センターについて (集約化反対等)	15
3. 公民館について (廃止反対, 新設希望等)	18
4. 市民プールについて (廃止反対)	5
5. 学校について (統廃合反対)	6
6. 保育園について (公立存続)	4
7. その他施設 (図書館, 市営住宅等) について	10
8. 周知方法, 計画書の分量等について	18

② その他意見 (68件)

概要	件数
中央公民館工事中の代替施設について	30
中央公民館の運営について (料金, 講座等)	20
その他 (個別施設の運営等について)	18

【主な意見の概要】 ①再編方針の内容, 方向性に関するもの

1. 公共施設全般について(縮減反対等)

- 「少子高齢化」によって施設が「余る」という。現在でさえ、子どものための施設が足りない、高齢者のための施設も足りない、にもかかわらず、「余る」という認識は、おかしくないですか？
- 高齢化で外出も面倒。市役所も遠い。出張所や図書館をもっと増やさなければならない時代に、施設を減らさないでほしい。

2. 近隣センターについて(集約化反対等)

- 近隣センターは生活と地域の活性のための拠点です。減らさないで利用が増える方策を講じてください。
- 近隣センター等は市民の活動に大切な施設です。集約・削減することは反対です。むしろ、増やしてほしい。

5. 学校について(統廃合反対)

- 学校は統廃合をしないで、クラスの生徒数を少なくし教員の負担を減らし、生徒に行き届いた教育を受けられるようにしてください。
- 学校は地域の顔。その統廃合を児童数の数合わせだけで進めることは反対です。

8. 周知方法, 計画書の分量等について

- 方針案について, 説明会・討論会を, 各地域でなるべく多く開いてください。
- 120ページの資料を読んで意見を言うのは難しい。